

コース名	科目名			対象学年
公衆衛生社会医学	地域医療とプライマリ・ケア			4
開講学期	科目責任者	副責任者		
2 学期	砂田 芳秀	楠 裕明, 桑原 篤憲	全体資料 有	

授業到達目標

1. 患者中心の医療と家族志向のケア、家族ライフサイクルを説明できる。
2. プライマリ・ケアの5つの理念（ACCCA）と生物・心理・社会（BPS：Bio-Psycho-Social）モデルを説明できる。
3. 医療従事者とのコミュニケーションに必要な態度を説明できる。
4. 行動変容ステージモデルと治療的自己を説明できる。
5. 地域志向性プライマリ・ケアを説明できる。
6. 根拠に基づいた医療（EBM：Evidence-Based Medicine）の5つのstepを説明できる。
7. データベースや二次文献からのエビデンス、診療ガイドラインを検索することができる。
8. 得られた情報の批判的吟味ができる。
9. 診療ガイドラインの推奨の強さについて違いを説明できる。
10. “説明と同意”と“共同意思決定”の違いを理解できる。
11. 地域医療での保健・医療・福祉・介護の行政組織と地域保健を説明できる。
12. 地域医療連携を支援する情報システムを知る。
13. 市町村や保健所が行う保健活動を理解できる。
14. 地域包括システムの5つの構成要素と地域医療構想を理解できる。
15. 地域医療の現状を説明できる。
16. 保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。
17. 地域医療を支える医療スタッフの役割を説明できる。
18. 保健・医療・福祉・介護従事者の現状と役割を説明できる。
19. 災害時における医療体制を説明できる。
20. 実際の在宅医療を、神経難病を通して理解する。

授業計画

回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	9/ 2	月	4	講義	楠	総合臨床	地域医療学総論	A-5, A-7-1) B-1-7), F-2-15)
2	9/ 2	月	5	講義	松下明	非常勤/ 学園外	家庭医療（患者中心の医療、家族志向のケア、家族ライフサイクル）	A-7, B-1-7) B-4-1), F-2-15)
3	9/ 2	月	6	講義	松下明	非常勤/ 学園外	プライマリ・ケア（プライマリ・ケアの理念、生物・心理・社会モデル、地域包括医療）	A-7, B-1-6) B-1-7), F-2-15)
4	9/ 4	水	6	講義	山下	総合臨床	地域医療学（人口動態、医師の偏在、へき地医療計画、医療計画、介護保険、地域包括ケアシステム）	A-7-1)-1, A-7-1)-2 A-7-1)-3, B-1-4)-1 F-2-15)-7
5	9/ 9	月	6	講義	荻野	救急	災害時における医療体制	A-4-1), A-4-2)-1 A-4-2)-2, A-7-1)-5 A-7-1)-6, B-1-7)-5 B-1-7)-6
6	9/11	水	4	講義	森	非常勤/ 学園外	地域医療の現状：地域包括ケア（病院の立場も含めて）	A-7-1)-2, A-7-1)-3 B-1-7)-2, B-1-7)-3
7	9/17	火	1	講義	難波	非常勤/ 学園外	在宅医療の実践 ー神経内科疾患を中心にー	A-3-1)-7, A-3-1)-8 D-2-4)-(2)-4, F-2-15)
8	9/17	火	2	講義	生駒	非常勤/ 学園外	地域医療を支える医療スタッフの役割	A-3-1)-5, A-3-1)-7 A-5, A-7-1)-3 A-7-1)-4, B-1-7)-3 B-1-7)-4, B-4-1)-13
9	9/18	水	6	講義	豊田	非常勤/ 学園外	全人医療の基本	A-3-1), B-4-1)
10	9/25	水	1	講義	依田	公衆衛生	地域医療と行政：保健・医療・福祉の組織と活動、地域保健	A-7-1)-3, B-1-7)-3 B-1-8)
11	9/25	水	2	講義	竹中	非常勤/ 医福大	地域医療における福祉活動	A-5-1), A-7-1)-3 B-1-7)-3, B-1-8)
12	9/25	水	3	講義	秋山祐	医療資料	地域医療連携を支援する情報システム（病診連携、医介連携を支える仕組みについて）	A-7-1), B-1-7)
13	9/26	木	3	講義	岸	総合臨床	臨床に活かす EBM—効率のよい情報収集の仕方—	B-1-3)-1, B-1-3)-2 B-1-3)-3, B-1-3)-4

14	9/30	月	1	講義	桑原	総合臨床	臨床研究論文の読み方—論文の批判的吟味—	B-1-3)-5
15	9/30	月	2	講義	桑原	総合臨床	診療ガイドライン	B-1-3)-6, B-1-3)-7
16	10/ 2	水	3	講義	森	非常勤／ 学園外	チーム医療・チームケア	A-5, B-4-1)-13 C-5-7)
17	10/ 2	水	4	講義	森	非常勤／ 学園外	総論 —地域医療の現況と問題点、その重要性—	A-7-1)-1, A-7-1)-2 A-7-1)-3, B-1-7)-1 B-1-7)-2, B-1-7)-3 B-1-7)-4, F-3-5)
18	10/ 2	水	5	講義	豊田	非常勤／ 学園外	行動変容、治療的自己	A-1-2), A-1-3) A-4-1), B-4-1)-1
19	10/ 3	木	3	講義	松坂	非常勤／ 学園外	地域医療の実践:診療所の立場も含めて	A-7-1), B-1-7)
20	10/ 4	金	5	講義	藤本壮	健康管理	保健活動と健康増進	B-1-5)-1, B-1-7)-3
21	10/ 4	金	6	講義	砂田	神内	自治体と地域医療—行政の立場も含めて—	A-7-1)-2, A-7-1)-3 B-1-7)-2, B-1-7)-3
22	10/ 7	月	1	講義	桑原	総合臨床	“説明と同意” から “共同意思決定” へ	A-1-2)-3, A-1-2)-4
23	10/ 7	月	2	講義	庵谷	総合臨床	多職種連携とコミュニケーション	A-5-1)-1, A-5-1)-3 A-6-1)-1, A-6-1)-3 C-5-7)
24	10/ 8	火	2	講義	庵谷	総合臨床	地域医療学まとめ (総括)	B-1-7)
25	10/ 8	火	3	講義	楠	総合臨床	地域医療実習に向けて必要なこと	A-5-1), A-7-1)-1 A-7-1)-2, A-7-1)-3 A-7-1)-7, B-1-7)-3

評価方法

[期末試験]70%

[レポート]20% (24 地域医療学まとめ (総括) でレポートを課し、その内容を評価する。)

[出席状況 (受講態度)]10% (全出席で10点。1回休む毎に1点減点。)

[評価方法]多肢選択試験、論文・レポート

課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックについて

不合格者には再試験を行います。再試験前のフィードバックは実施検討中。

教科書

ISBN-9784260008051, 地域医療テキスト, 梶井英治 [ほか] 編集 ; 中村伸一 [ほか] 執筆, 医学書院, 2009

ISBN-9784525202125, 日本プライマリ・ケア連合学会基本研修ハンドブック, 日本プライマリ・ケア連合学会編, 南山堂, 2017

参考書

ISBN-9784784946396, これから始める!シェアード・ディシジョンメイキング : 新しい医療のコミュニケーション, 中山健夫編, 日本医事新報社, 2017

準備学習 (予習・復習等)

<予習について>

教材配布システムで授業プリントを配布する講義においては、事前にその内容を確認してください。また、教科書「地域医療テキスト」や「日本プライマリ・ケア連合学会、基本研修ハンドブック」の関連箇所を読むとより理解が進むと思います。予習にはおおよそ15-30分程度必要と考えられます。

<復習について>

講義で配られたプリントを元に復習を行ってください。これには15-30分程度必要と考えられます。

講義についての注意事項

地域医療を実践している学外講師の先生方にも担当してもらいます。現場での経験に基づいた貴重な内容、今までに修得した多くの一般的、医学的知識を、地域の医療現場で生かすための知見などが多く含まれた内容の講義であり、真摯かつ積極的な態度で授業に参加してください。したがって、授業態度には特に注意が必要であり、授業中に許可なく退出したり、必要のないスマホ操作やメールなどは勿論厳禁です。

昨年度からの変更点・改善項目

授業の順番や内容 (タイトル) を変更しました。再試の前にはフィードバックを検討中です。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について

地域医療は、本学の卒業認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）の6つの卒業時到達目標（卒業時コンピテンズ）のすべての項目に大きく関連する科目であり、本科目の知識と技能を十分に修得した上で5年次の地域医療学実習に臨み、それらの知識を地域医療実習の中でパフォーマンスとして示せるようになれば、コンピテンズのパフォーマンスレベルはAランク（最高レベル）に到達する。また、本科目で修得する知識や技能は最終的には卒業試験や医師国家試験、Post-CC OSCEなどで評価されるため、本科目の内容は卒業認定に直結しています。

ナンバリング

SLCH422